

令和5年度 学校目標評価（中間報告）

領域	対象	具体的な目標	目標達成のための行動計画・方策など	中間評価	計画の実施・評価の 主担当者・評価の方法 他	目標達成のための取り組みの状況
学校運営	安心安全な学校	快適な学校環境の整備を図る	危機管理体制の整備 いじめ・体罰のない学校環境の確保 健全な職場づくりの推進 環境対策（ゴミの削減、電気・水道使用量の削減）	3.7	学校衛生委員会 健全な職場づくり推進委員会/生徒部(生活)/事務 生徒厚生委員会 他	・施設の安全点検を行い、危険を伴う箇所を職員会にて共有している。（学校衛生委員会） ・いじめ・体罰については、機会をとらえて指導するとともに、学校生活アンケートの結果を踏まえて対応している。（生徒部） ・職員研修を昨年度より引き続き実施し、心身の健康の増進を促している。（学校衛生委員会） ・休養室を整備し、職員が利用しやすくしている。（学校衛生委員会） ・行事におけるゴミの分別などをして、ゴミの削減に努めた。（生徒厚生委員会）
	開かれた学校	保護者との連携を図る	P T A総会の開催、学年・学級P T Aの開催 地区P T Aの開催、保護者面談の実施、適切な家庭訪問の実施 緊急時一斉メール配信システムの活用	4.2	渉外部 教務部 学年	・今年度は三年ぶりに対面でP T A総会を開催することができた。また、地区P T Aの開催も今年度は五地区で開催され昨年度より増加した。（渉外部） ・学年PTA、学級PTA（クラスによる）を開催することができた。（1学年） ・学年PTA、保護者面談を実施した。（各学年） ・保護者面談を年暦に位置付け、各家庭と連携した生徒指導の更なる充実を図るとともに、今まで時間外で行われていた面談への教員の負担軽減にもつなげることができた。（教務部） ・夏期休業中を中心に保護者・生徒面談を行うことができた。（1学年） ・必要に応じて一斉メールを活用できた。（1学年）
	開かれた学校をめざす	学習評価の改善と共有の充実 保護者・地域・中学校への情報発信 公開授業・中学生体験入学等の実施 学校評議員会の開催、ホーム・ページの充実	4.1	教務部 学校評価委員会 保護者アンケート 他	・4月に加え10月に4日間、授業公開を行うことで、より多くの保護者や中学生に日常の学校生活を見てもらうことができた。（教務部） ・中学生体験入学には職員全体で関わり、生徒とともに学校を上げて、生徒の主體的な姿を中学生や保護者に知ってもらうことができた。（教務部） ・校長通信と生徒会ブログを中心に、頻繁に更新することができた。（教務部）	
学校の情報化	I C Tを活用した学校環境の整備を図る	I C T(情報通信技術)を活用した学習の研究とその充実 1人1台端末を活用した学習活動の研究・推進	3.8	教務部 施設管理部 研究部	・実験の結果などの集約・共有・分析をタブレット端末で行うなど、教科の特性を生かした活用が授業で行えるよう工夫した。（理科） ・授業でI C Tを活用しやすいよう機器の整備を行った。（施設管理部）	